

# 令和4年度事業報告書

令和4年度事業活動状況について以下の通り報告いたします。

## I. 総務事項

令和4年度、事業運営に関しては、理事会を開催し、重要事項について審議、決定し、執行した。また、運営会議において所要の議題について審議・検討を行い事業活動への反映および所要の対応を進めた。

新型コロナウイルスの影響により収入の根幹部分である国際協力事業として行っている外国人患者支援に係る収入が昨年に引き続き激減したことで、令和4年10月頃までに現状が回復しない場合、また新規事業のめどが立たない場合は、令和4年度末で本会をいったん休眠または解散する事を検討していたが、8月、9月に新規事業の業務委託等があり継続することとした。

### 1. 理事会

#### ①第15回理事会(令和4年6月22日開催)

次の議題について審議・承認した。

第1号議案 令和3年度事業報告書(案)ならびに貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)および財産目録(案)承認の件

第2号議案 第6回社員総会の日時および場所ならびに議事に付すべき事項(案)承認の件

#### ②第16回理事会(令和5年3月30日開催)

第1号議案 令和5年度事業計画書(案)および正味財産増減予算書(案)承認の件

### 2. 社員総会

#### ①第6回社員総会(令和4年6月29日開催)

次の議題について審議・承認した。

第1号議案 令和3年度事業報告書(案)ならびに貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)および財産目録(案)承認の件

### 3. 運営会議

運営会議を4回開催し、個別業務について執行状況を確認するとともに、連絡調整を図った。

## II. 事業事項

### 1. 普及啓発の推進・支援事業

#### (1) 重粒子線治療の普及のためのホームページの改定

①粒子線治療の普及に貢献するため最新の粒子線治療の記事等につき「お知らせ」コー

ナーで掲載した。

②粒子線がん相談クリニックのホームページの修正の支援

同クリニックの運営形態並びに患者からの問い合わせニーズに答えるためホームページの追加修正等の支援並びに「お知らせ」の更新支援を行った。

**2. 人材の育成・支援事業**

重粒子線治療の短期研修セミナーと施設見学を科学技術振興機構のさくらサイエンスプランへの「重粒子線治療の研修交流事業」を検討したが、今年度もコロナ禍により実施を見送った。

**3. 国際協力事業**

日本で粒子線治療を希望する海外の患者が、安心して治療を受けられるようにするため、国際協力の一環として粒子線治療施設等の医療機関並びに関係団体とも協力して医療コーディネータが紹介する中国人、韓国人の患者を受入れ支援を行ったが、4年度は更にコロナ禍により相談が激減した。

令和4年度実績(新規セカンドオピニオン、再セカンドオピニオン、フォローアップの延べ合計)

中国人患者:5件

**4. 各種調査・研究並びに実施事業**

中国、韓国での粒子線施設建設計画の建設予定事業体からの各種調査の受託・支援等を行った。

**5. 関連諸施設との連携・整備の促進事業**

一般社団法人 Medical Excellence JAPAN が実施している経済産業省のヘルスケア産業国際展開推進事業の協力支援を行った。

外国人患者の円滑な相談支援を行うため、粒子線がん相談クリニックで医師の来院に合わせて常駐して運営支援を行った。